

学校だより ひかた



海南市立日方小学校 校訓：一生懸命

①ろい心 ②かんがえる力 ③くまい体

合言葉：「チームワークと感謝、そして笑顔」

No. 7 令和元年9月26日(木)

2学期のスタートとともに、様々な体験活動が充実！

校長 西村 充司

運動会を1学期で終え、2学期の学習には他校に比べ若干余裕のある分、また子供達が少しでもメリハリの学校生活をくれるよう、日方小学校では様々な体験活動や学校行事を折り込み充実させることで、社会的な視野を広め、感動する心、優しさあふれる行動力、そして豊かな情操を育てなければと願い取り組んでいます。そして、こうした取り組みを保護者や地域の皆さんに知っていただくことで、日方小学校への信頼や協力体制を高めていただければと願い、この学校だよりにて積極的に紹介しています。

8月22日(木)、夏休み作品展

2学期が始業して2日目の8月22日、夏休み校内作品展を開催しました。各教室、自分の机の上などにがんばって仕上げてきた絵や習字、貯金箱や工作などの作品を置き、全校児童が1~6年生の全教室を見学して回ります。思わず立ち止まって作品に見入ったり、「かっこいい!」「じょうず〜!」などと歓声があがったり、楽しい時間となりました。



8月28日(水)、4年生:下水道出前授業 & 和歌山放送テレビ撮影

和歌山県土整備部河川・下水道局下水道課の方々に来ていただき、下水道の仕組みやその必要性について学習しました。なんと和歌山県の下水道普及率は全国ワースト2位。また海南市の普及率も、その和歌山県の中であってかなり下の方です。少しずつでも普及率を上げていきたいですね。そして、この時の学習の様子は、9月22日(日)の「きのくに21」で放映されました。



8月29日(木)

3年生:キッズ救急救命士講習会

海南消防署の方に来ていただき、心肺蘇生法について学びました。いつどこでどんな状況に遭遇するか分かりません。万一の時、だれか大人の人を呼ぶことも含めて、落ち着いた責任感のある行動が取れればと願います。



8月30日(金)

5年生:日本製鉄へ工場見学

和歌山市湊の元住友金属和歌山製鉄所での見学。原料である鉄鉱石やコークスから鋼材が完成するまで、ポイントを押さえて教えていただき、見せていただきました。鑄造工場内は本当に熱かったです。



9月5・6日（木・金）5年生：白崎でのキャンプ

当初は7月19・20日の予定だった5年生のキャンプ。1ヶ月半もの延期となりましたが、天候に恵まれ、自然豊かな和歌山県日高郡由良町白崎の地で、海と山の魅力を満喫！29人のみんなで、思い出いっぱいの楽しい時間を過ごしてきました。

朝から出発できるようになったことで、まず立ち寄ったのが海南市下津町にある「紀陽除虫菊」さん。健康や衛生に関する商品を製造販売する会社で、色んな商品の製造工程や線香の乾燥室などを見学させてもらった後、蚊取り線香や入浴剤、使い捨てカイロなど、たくさんのお土産をもらって大喜びでした。

その後、白崎へ移動。白崎海洋公園でお弁当を食べ、待ちに待ったクルージングへ。大型漁船3艘に分かれて乗り込み、白崎周辺を一回り。海側から見る白崎は、文字通り真っ白な岸壁が広がってきれいで、潮風も心地よかったです。

そうして、いよいよ白崎青少年自然の家に着。

指導員の方から隠し絵クイズを出してもらって楽しく過ごした後、飯盒炊飯、そしてカレー作り。火起こしに手こずったり、包丁で野菜を切るのに苦戦したりはしましたが、それでも無事カレーができあがり。「おいしい！」と言いながら、ごはんやカレーのルーがなくなるくらい結構おかわりしていました。

暗くなり、とうとうキャンプファイアーへ。各班の出し物も子供も達にとっては最高に楽しそうでした。お風呂の後は大部屋に集まって怖い話やゲームでさらに盛り上がりましたが、その間に外は雨。この時間帯までもってくれてよかったと、職員一同胸をなで下ろしました。

2日目も青空。定番のフィールドサーチを行い、昼に学校へ。給食を食べて充実の2日間を終えました。



5年生は今、「服を届けるプロジェクト」に取り組んでいます。160cmまでの古着の子供服を集めて、ユニクロさんを通じて難民

の人たちに送り、「服の力」で幸せを届ける取り組みです。ご協力いただける方は、5年生組まで届けて下さい。なお、入れていただくBOXは、校内の他、保健福祉センターと海南駅にも設置しています。よろしくお願いします。

9月5日（金）3・4年生：消防署見学

一般的な消防車・救急車の見学のみならず、はしご車を間近で見せていただいたり、放水体験をさせていただいたり、防煙マスクをつけさせていただいたり、体験的で有意義な学習ができました。ありがとうございました！



3～6年生：社会福祉協議会の皆様のご指導で

日方小学校では、毎年社会福祉協議会の皆様のご指導やご協力を得て、福祉教育に力を入れています。今年も学年ごとにテーマをもって体験的に学び、高齢者や障害者の方々に対する理解と実践力を高めます。そして、その取り組みがすでに本格的に始まりました。お年寄りや障害のある方と接する際、状況を見てお手伝いするなど、良き実践者となってくれるよう期待します。ご指導の程、よろしくお願いします！



4・5・6年生:専門家に学んだ2回のクラブ活動

日方小学校のクラブ活動は、他校同様4・5・6年生が参加。年間10時間程度行っている学校が多い中、日方小学校は2回だけ。しかし、1回に2時間半もの時間をとり、その内容を工夫・充実させることで、楽しく有意義な活動にしています。職員が分かれて5つのクラブ活動を設定し、内容に沿う専門家を外部から招聘。子供達は、6年生優先で、希望のクラブに所属し活動します。

具体的には以下の通りです。

8月27日(火) 1回目



パソコン



埴輪・火起こし



パソコン：パソコンに詳しい市内の専門家
埴輪・火起こし：紀伊風土記の丘の学芸員さん
ダンス：大阪で教室を開いているダンスの先生
洋菓子作り：市内の、本物の洋菓子屋さん
ホッケー：県教育委員会健康体育課副主査(元日本代表キャプテン)



洋菓子作り



ホッケー

9月12日(木) 2回目

手芸：手芸の上手な地域の方(学童の矢野先生)
竹細工：竹細工の上手な市内の方
ダンス：1回目に続き大阪のダンスの先生
料理教室：JAの皆さんによる出前教室
フェンシング：県教育委員会スポーツ課副主査(元全日本1位・国体優勝)



ダンス



竹細工



手芸



料理教室



フェンシング

